

第2分科会のまとめに当たって

共有認識(前提)

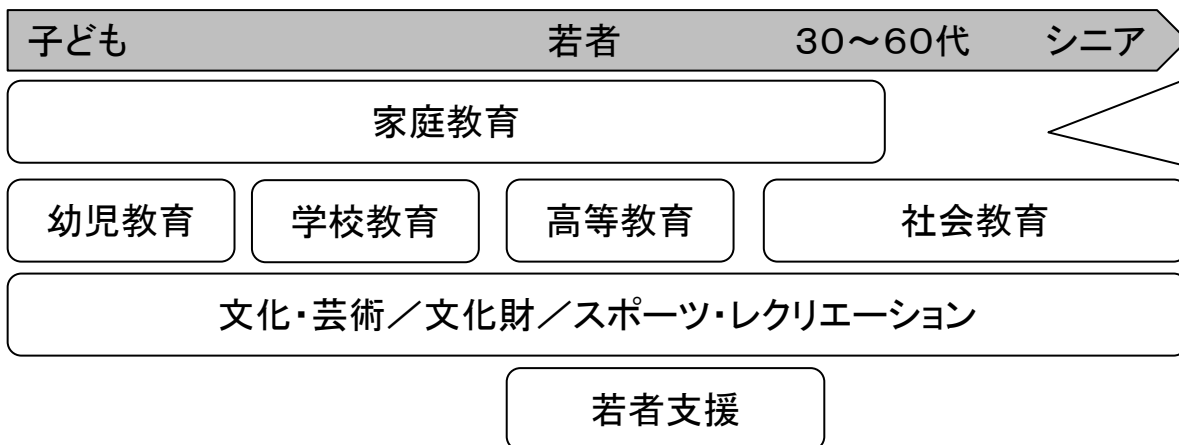
旭川をより良いまちにするために、私たちの立場から提言できること

<検討するに当たって>～合い言葉は「絵に描いた餅にならないように」

・目標は実現可能なものにする。

※10年をめぐりにできそうにないことは外し、少しでも実現できそうなものを(頑張れば実現できそうなもの)

検討課題の関係性



【共通する意見】

- ・地域資源の活用
- ・人口流出対策
 - 若者支援
 - 結婚, 子育て支援
- ・学校教育, 地域教育の重要性
- ・家庭教育の重要性
- ・本物に触れる機会の重要性
- ・市民, 地域, 行政, 教育等の連携(つながり)
- ・生涯を通じて学ぶことの重要性
- ・リタイヤ(シニア)人材の活用

これまでの提言(ふりかえり)

教育

+

スポーツ・文化

(敬称略)

高等教育

(泉澤)

キャリア教育

(佐藤)

幼児教育支援＋両親教育支援

(横田)

学校と地域(PTAと教育現場)

(太田, 鈴木)

文化・芸術／文化財

- ・音楽(AMP, PMF, カリヨン)
- ・文学都市
- ・見本林と三浦綾子記念文学館
(森田, 青木, 竹内)

スポーツ・レクリエーション

- ・年中通してスポーツできる環境
(屋内施設整備の重要性)
- ・恒常的なスポーツ活動
→健康促進
- ・チームスポーツの編成の在り方
(片岡)

見えてきたテーマ

若者支援

- ・若い世代への支援

家庭教育(子ども＝教育を受ける側, 親＝教育する側)

<子ども＝教育を受ける側>

- ・家庭教育の充実

<親＝教育する側>

- ・PTAによる親の学び場の創出

社会教育

幼児教育

- ・リタイヤ(シニア)世代からのサポート

リンク

学校教育(PTA活動含む)

- ・教育内容の充実／子どもの個性や能力を伸ばす
- ・健全な児童・生徒の育成／地域教育の推進／郷土愛の育成
- ・キャリア教育／地域産業に関する教育の推進／職場体験
- ・子どもたちが本物(高い知識や技術)に触れる機会の創出
- ・つながりを生かした就職支援
- ・子どもを取り巻く課題への対応／子育て世代と地域との相互支援／地域住民による教育活動の推進
- ・PTAによる家庭・学校・地域との連携による地域の活性化, 安心・安全なまちづくり／PTAによる市イベントへの積極的参加

高等教育

- ・地域住民による大学の活用
- ・良好な人間関係の構築
- ・学生と地域・市町村とのネットワークの構築
- ・漫画・アニメ等の文化に係る情報発信の充実

- ・自発的な学習の推進
- ・リタイヤ(シニア)人材の活用
- ・高齢者人材バンクの創設
- ・異世代交流の推進

文化・芸術／文化財／スポーツ・レクリエーション

<文化・芸術／文化財>

- ・見本林, 三浦綾子記念文学館を活用した経済活性化
- ・旭川市 文化祭月間の創設等／文学賞, エッセイ賞の公募
- ・写真コンテストの実施
- ・音楽振興の更なる推進／音楽資源の活用
- ・(文化・スポーツ等の)旭川市賞の創設
- ・(文化・スポーツ等の色々な分野の)連絡協議会の設立

<スポーツ・レクリエーション>

- ・スポーツ施設の整備充実
- ・サイクリングロード, クロスカントリースキー場等の整備充実
- ・(文化・スポーツ等の)旭川市賞の創設(再掲)
- ・(文化・スポーツ等の色々な分野の)連絡協議会の設立(再掲)
- ・スポーツ・文化の合宿誘致
- ・子どものスポーツ団の結成